

2021年 CSR REPORT



経営理念

私たちは、社会的に有用かつ安全でお客様の期待に応える製品・サービスの提供により企業価値を高め、株主にご満足いただくと共に、国際社会の一員としての責任を果たし、その健全な発展に貢献します。

経営方針

【社員の誓い】

私たちは、互いに尊重し合い、個人の成長と事業の発展を追求します。

【実行宣言】私たちは、

- 1) 「自分たちの安全は自分が守る！」という強い意志を持って職場の完全無災害に取り組みます。
- 2) 「会社の信用は自分が守る！」というゆるぎない信念を持って品質の向上とクレームの撲滅に取り組めます。
- 3) 「自分の持ち場は自分が良くする！」という強い決意を持ってSPMⅡ活動に取り組めます。
- 4) 「自分の会社は自分で守りぬく！」という強い覚悟を持って利益計画の達成に取り組めます。
- 5) 「決められたルールを守ります！」法令違反などの反社会的な行為は絶対にしません。させません。

目 次

会社概要	2	環境への取組み	6
製品情報	2	環境方針	6
CSR の取組み	3	環境マネジメントシステム	6
CSR 方針と各々の仕組み	3	環境負荷低減活動	6
コーポレートガバナンス	4	安全衛生への取組み	7
品質保証の取組み	5	地域社会貢献活動	8
品質方針と食品安全方針	5		

会社概要

コーポレートデータ

社名:昭和アルミニウム缶株式会社

設立:1969年4月25日

事業内容:飲料用アルミニウム缶の製造、研究開発及び販売

資本金:110.75億円(2022年3月31日現在)

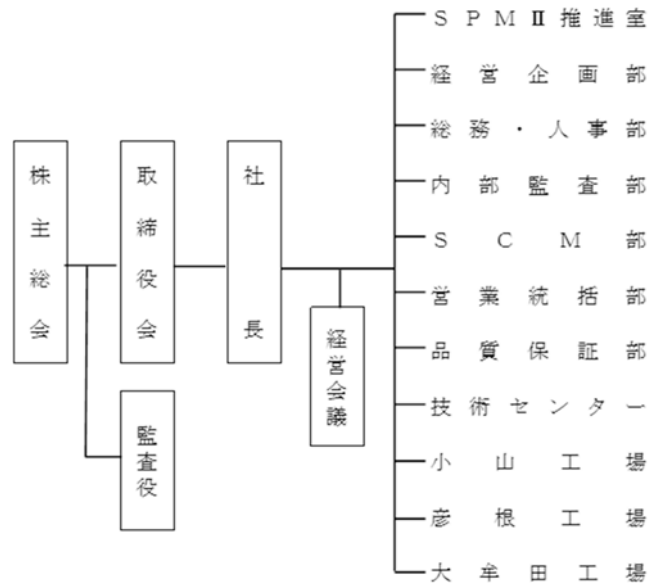
代表者:田代 泰

従業員:394名(2022年3月31日現在)

拠点:

本社	〒141-0031 東京都品川区西五反田1-30-2 ウィン五反田ビル TEL.03-5745-1051 FAX.03-5745-1050
技術センター	〒323-0811 栃木県小山市犬塚 1-30-3 TEL. 0285-23-1121 FAX. 0285-30-2020
小山工場	〒323-0811 栃木県小山市犬塚 1-30-3 TEL. 0285-21-2311 FAX. 0285-30-1073
彦根工場	〒529-1151 滋賀県彦根市楡町 370 TEL. 0749-25-1501 FAX. 0749-28-8001
大牟田工場	〒836-0037 福岡県大牟田市岬町 1-16 TEL. 0944-41-2111 FAX.09a44-41-2112

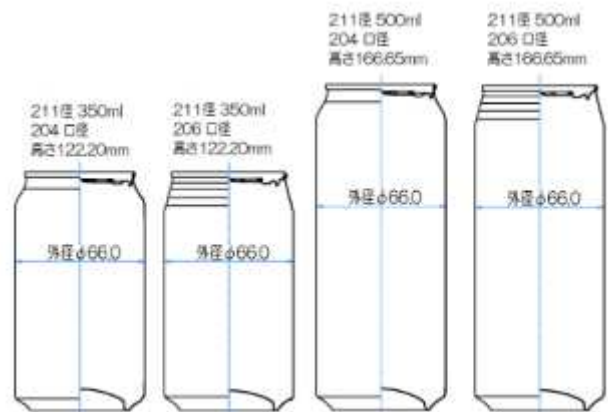
組織図



製品情報

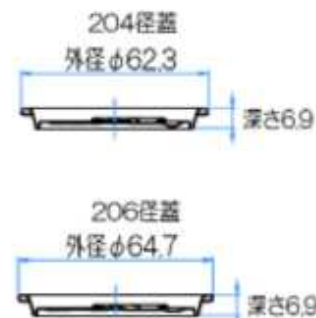
アルミ缶胴

缶の胴体部と底部を一体成形し、上部に蓋を取り付ける2ピース構造。胴体部をDI(Drawing & Ironing:絞り・しごき)加工で極限まで薄くし、材料を高効率に使用。胴体の上部は、蓋を取り付けるために小さく縮径しています。



アルミ缶蓋

開発コンセプトは、「タブの指掛かりが良く、開けやすい」。タブを固定する(Stay On Tab)仕様で、タブが散乱することはありません。「タブは先端の口に近い部位に丸みをつけ、唇に触れた際に違和感のないように」、「アルコール飲料の缶には、「おさけ」を意味する点字を入れ、目の不自由な方の誤飲を防ぐ」など、常に「お客様の安全と扱いやすさを最優先する」設計・製造を行っています。



CSR の取組み

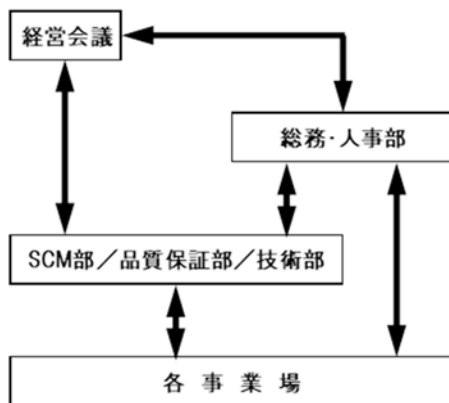
CSR 方針と各々の仕組み

CSR 方針

「事業活動を通じたSDGs課題解決への貢献と、行動規範に基づく全社員の行動により、すべてのステークホルダーにご満足いただける社会貢献企業を目指します。」

～当社の考える CSR とは、全社員が、経営理念のもと「行動規範」に基づき誠実に行動し、事業活動を通じて社会に貢献することです。

CSR 活動体制



(1) コンプライアンス

当社では取締役社長をコンプライアンス責任者に置き、コンプライアンス担当者を任命し、会社のコンプライアンス体制の構築に責任を持ち、贈収賄の禁止、独禁法・競争法、製造物責任、知的財産侵害、詐取横領 遵守について取り組んでいます。

(2) BCP・リスクマネジメント

① リスクマネジメント活動

当社グループにおいては、企業活動に潜在するリスクへの適切な対応を行なうことを経営の重要な活動であると認識し、各部署の実行責任者は、所管する社員全員にリスク管理意識を徹底させるとともに、リスク管理に関するPDCAを確実に回し、当社グループの活動が社会に負の影響を及ぼすことがないように努めています。

② 危機管理体制(BCP)

当社では、以下を基本方針として、事業継続計画に関する規定を策定・運用することによって、世界情勢の変化等に対応したリスク評価を行い、それらのリスクを顕在化させないように活動しています。

- 従業員の安全を守ること。
- お客様の生産計画への影響を抑えること。

- 法令を遵守すると共に、社会への影響を最小限に抑えること。

(3) 人材育成

① FSSC22000(食品安全マネジメントシステム)

各事業所において FSSC22000 の認証を取得し、食品安全方針に基づき事業所メンバー全員参加の活動を推進し、継続的改善に努めています。

② 人権に対する取組み

「行動規範」、「行動指針」を用いた教育を行い、社会に対する責任を理解し行動します。一人一人の幸せに生きる権利、憲法で定めるところの“基本的人権”を尊重し、人権侵害に加担することの無いよう取り組んでいきます。

③ 責任ある飲酒に対する取組み

当社では、飲酒に関して定められた関連法令を遵守し、飲酒における迷惑行為を排除し、健康に留意した適正な飲酒を行うことを目的に「責任ある飲酒に関するガイドライン」を定め、活動しています。また、定期的に職場内で責任ある飲酒に関するテーマで話し合いを行い、意識の向上を図っています。

④ 環境教育

当社の活動が地球環境に与える影響を理解し、環境保全のため従業員一人一人が環境に関心を持ち行動することができるよう、環境教育を行っています。

事業所で使用している化学物質の SDS を用いて勉強会を開催するなど環境への意識の向上を図るとともに、生産活動が環境に与える影響についての知識を深めています。

⑤ 訓練

● 緊急事態対応訓練

万が一の環境に影響を及ぼすような緊急事態の発生に備え、初期段階で迅速且つ的確な対応が取れるよう、定期的に各事業所で緊急事態対応訓練を行っています。



● 防災訓練

当社では火災予防に努めていますが、万一の火災発生時の初期消火を迅速に行うために年に1回の消防・避難訓練を実施しています。2011年の東日本大震災を受け、震度5の地震を想定した各部署連絡網による安否確認の検証を行いました。



コーポレート・ガバナンス

(1) コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

当社は、経営の健全性、実効性および透明性を確保し、企業価値の持続的な向上により社会から信頼・評価される「社会貢献企業」を実現するために、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組みます。

また、企業価値の持続的な向上により社会から信頼・評価されるためには、株主をはじめ、お客様、お取引先様、地域関係者、社員等のステークホルダーの皆様との適切な関係を維持・発展させていくことが必要であり、これを経営理念として明確にし、その実現に向けた経営を推進します。

(2) 監査体制

当社では以下に示す監査を行っています。

- 「監査役」による業務・会計監査
- 「会計監査人」による会計監査
- 「内部監査部」による内部監査

(3) 内部統制

当社は、法令及び定款の遵守はもとより、公正な社会倫理規範に則った行動を経営の重要課題と位置づけ、「経営理念」と「行動規範」を制定しています。これを踏まえ、「業務の適正を確保するための体制(内部統制システム)」の整備に関してその基本方針を定め、適切に運用します。

品質保証の取組み

品質方針と食品安全方針

品質方針

私たちは、お客様の期待に応える安全・安心な製品・サービスの提供をします。

1. お客様の立場に立って、満足度向上を追求します。
2. 法令を遵守します。
3. 製品・サービスの安全性を徹底していきます。

食品安全方針

全員が食品工場と同じとの認識に立ち、お客様に安全で安心して使っていただける容器を高い食品安全意識を持って製造し提供します。

(1) 品質保証に対する取組み

- 不具合の再発防止活動、改善による未然防止活動
- リスクマネジメントによる品質リスク低減
- 品質ガイドラインの遵守と改善

(2) 品質管理教育

- 過去クレーム対策の教育
- 品質リスクの教育
- 品質ルールの遵守教育



環境への取り組み

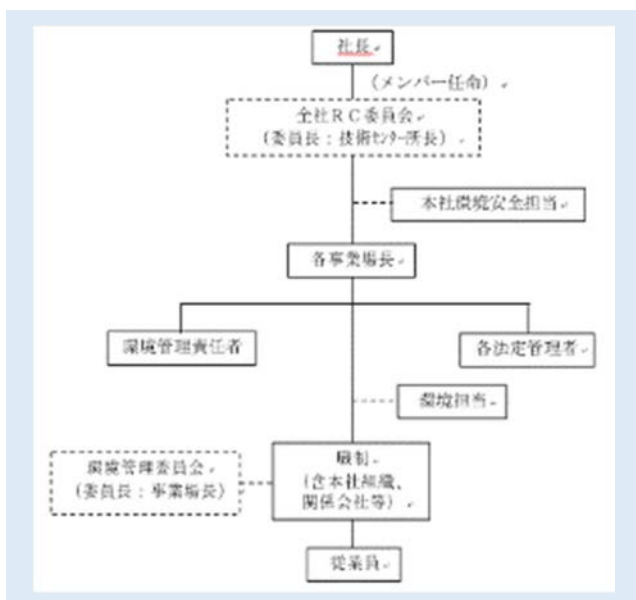
環境方針

当社はアルミニウムの特徴を生かした飲料用アルミニウム缶体・缶蓋を生産しています。我々の活動がアルミニウムの良さを生かした環境負荷低減に寄与し、地球の豊かな自然環境と共存を図るため、全部門において環境保全の目的・目標を設定し、活動と見直しを行い、継続的に改善を図ります。

環境マネジメントシステム

当社は ISO14001 認証取得範囲の主体を工場に絞り、「リスク低減」と「環境負荷低減」を環境保全活動の柱に掲げ、日々活動と改善を継続的に推進しています。

環境管理体制

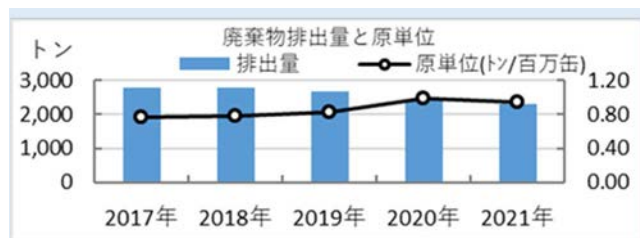


環境負荷低減活動

各工場では原料・資材・電気・ガス等を使用して製品を製造しており、生産活動に伴い排気・排水・廃棄物が排出されます。工場全体の環境負荷を明確にし、環境負荷低減に向けた活動に継続的に取り組んでまいります。

■ 廃棄物削減活動

産業廃棄物削減については、製品数量当たりの産業廃棄物の排出量の削減、廃棄物のリサイクル化推進による再資源化率の向上に取り組んでいます。



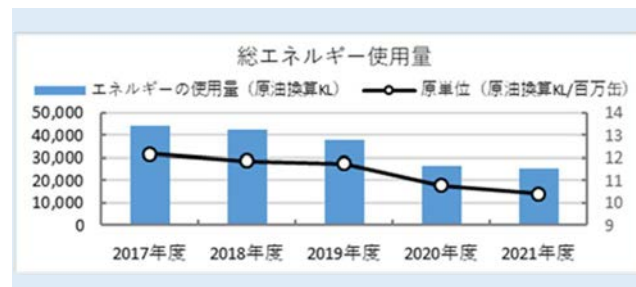
■ 化学物質管理

PRTR法に基づく届出をしています。PRTR法の対象となる化学物質はフッ化水素とポリオキシエチレン=アルキルエーテル、ノルマルヘキサン、ホルムアルデヒドの4物質です。



■ 省エネルギー活動

工場内照明のLED化、インバーター制御などでの最適運転によるエネルギー削減、電動機など高効率製品への置き換え、乾燥炉の温度設定見直しによるガス使用量削減、生産性向上によるエネルギー原単位の改善など、省エネルギーの取り組みを工場全体で進めています。



■ アルミ缶回収活動

従業員の参加率は100%を継続しています。外部啓発活動の一環として、取引業者にアルミ缶回収活動への協力を呼びかけており、今後も継続します。自治体の回収活動もあるため、外部持ち込み数は減少傾向ですが、環境美化・資源保護のため、リサイクルの啓発と推進に今後も継続的に取り組んでいきます。

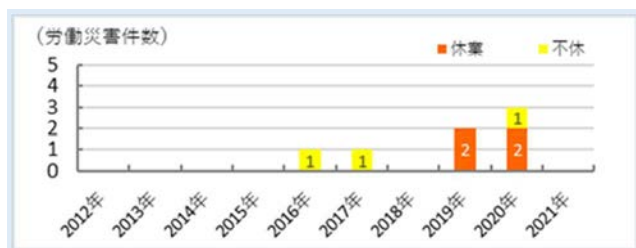


安全衛生への取り組み

安全衛生方針

危険に対する感性を高め「完全無事故/無災害」の継続をスローガンとして、日々風通しの良い職場をつくり、従業員一人ひとりが安全と健康の重要性を認識し、安全の確保、健康の促進を目指し活動しています。また、安全で快適な職場環境づくりを進めています。

■ 労働災害の状況



■ 安全活動

労働災害を発生させないために各工場ですローガンを掲げ、KY・ヒヤリハット・過去災害守られ度チェック・埋もれたりスキの掘り起し・VRによる危険体感訓練・TBM(ツールボックスミーティング)・相互注意を中心に活動を展開しています。地道な活動を通じて従業員の安全感性を高め、安全人間づくりに役立っています。

■ 安全大会

毎年7月の全国労働安全週間活動の一環として、安全大会を開催しています。工場長の安全訓話、無災害記録達成職場表彰、安全標語入選者表彰等行い、全員で「ゼロ災害で行こう、ヨシ！」を唱和し、従業員の安全意識を高めています。

更に、年に1度のシャットダウンメンテ時には、工事協力会社を含め安全大会を開催し、安全意識の高揚を図り、メンテ期間中の無災害を誓い合っています。

■ 交通安全

全国的に展開される春季 B 秋季日年末の交通安全運動にあわせ期間中、各駐車場入り口にてシートベルト着用状況や運転マナーの指導を実施し交通安全に努めています。



■ 「ご安全に！」挨拶運動

毎月1日と15日に労使合同で挨拶運動を展開しています。挨拶はコミュニケーションの第一歩。朝一番の「ご安全に！」の声掛けで、明るく風通しの良い職場風土にしていきます。



■ 作業環境測定

当社工場内には、騒音職場や有機溶剤等を取り扱う職場があります。適正な作業環境を確保し、職場における従業員の健康を保持するために、年2回作業環境測定を行ない作業環境の維持、改善に努めています。

■ 健康支援

当社では、従業員への適切で計画的な健康支援を行う目的で、「健康21プラン」を策定し、取り組んでいます。従業員一人一人が、「食生活・運動」、「休養・こころの健康づくり」、「たばこ」、「アルコール」などの中から取り組む目標を掲げ健康増進を実践しています。

地域社会貢献活動

当社工場は地域・行政との協調を大切に考え、地元から信頼される工場を目指し社会貢献活動に取り組んでいます。

■ 地域の美化活動

地域の夏祭り後の“クリーン作戦”への参加、工場周辺の清掃活動など、地域の美化活動には従業員が積極的に参加しています。



■ 工場見学会

2021年は前年に引き続き新型コロナウイルス感染対策のため開催が中止しましたが、従業員家族工場見学会、近隣の小学生・中学校・高等学校等の社会科見学をはじめ自治体の環境委員会等、毎年多くの見学者を受け入れ、地域社会との協調を図っています。



■ インターンシップ

毎年、地元の工業高校や高等専門学校よりインターンシップの受け入れを行ってきました。インターンシップは実践的な知識や技術・技能に触れる良い機会ですので、再開されればまた積極的に受け入れを行っていきます。